

「租税教育活動の質、量を向上」

「重責だが、法人会の活性化のために微力ながら尽力していきたい」と抱負を語るのは、公益財団法人全国法人会総連合青年部会連絡協議会の新会長に就任した醍醐氏。

父の影響で法人会活動に携わり16年が経つ。青年部会は、同じ地域、同じ立場、同年代と共通点が非常に多い会員の集まり。自然と自分の居場所の一つとなっていた。

青年部会活動については「歴代会長が力を入れてきた租税教育活動を全国で質、量ともに向上させたい」と。

全国法人会総連合 青年部会連絡協議会

だいご まさあき
会長 醍醐 正明 さん



また、このほかにも、やりたいことが三つあるという。一点目は税金の使い道についての

提言。税のオピニオンリーダーたる経営者の団体として、税金の「入」だけでなく「出」まで提言していく。二点目は会員増強。「新入会員を増やし、いか

に定着させるか」がポイントだと話す。これらのノウハウを全国の単体会で共有していく。三点目はフェイスブックでの情報発信や他団体会長との対談などを通じ、法人会の認知度を上げること。

趣味はマラソン。「日ごろの練習の成果が結果につながる」ことが、仕事と共通すると思う。座右の銘は「昨日より今日、今日より明日」。東京都出身。(定)